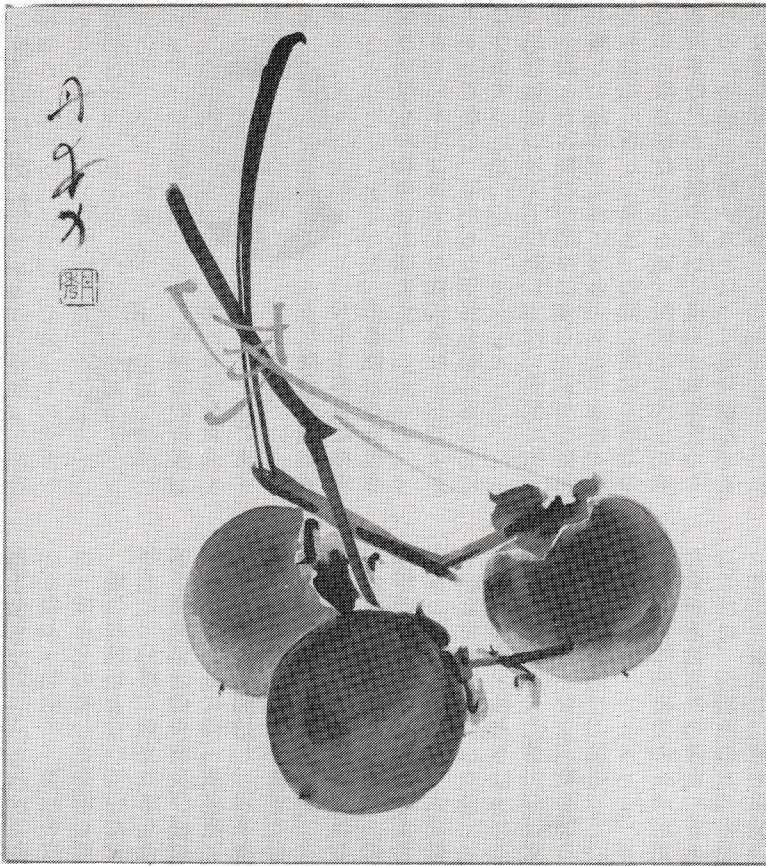


# 愛友会四国連合会報

第 65 号

'89. 1



## 目次

年頭にあたって.....	NTT四国総支社長.....	二
年頭のごあいさつ.....	電友会四国連合会長.....	三
共済年金受給者の処遇等に関する陳情.....		三
叙 勲.....		四
電信電話記念日の表彰.....		四
愛媛電友会第二七回総会.....		四
電徳徳島温古会第二七回総会.....		四
サークルだより(軟式テニス大会).....		四
私は今.....		五
テルウェルだより.....		六
表紙のことは.....		七
余 栄.....		七
敬 弔.....		七
NTT情報.....		七
電話局運営の見直しについて.....		七
自動車電話のサービスエリア拡大.....		八
留守番電話機の利用実態.....		八
随 筆.....		九
磯岡 芳明 地行 祐助 六車 美一		
昔の電気通信資料の提供を.....		二
会員名簿の広告社名の訂正.....		二

年頭にあたって

NTT四国総支社長

佐田 啓助



電友会の皆様、よいお年をお迎えることと存じます。平素は、いろいろな機会を通じてNTT事業に格別のご協力ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、本年はNTTが株式会社としてスタートしてから、早くも五年目を迎えることとなります。

民営化後のNTTに対しては、従来に比して一段とお客様のご期待は強く、またご批判も厳しいため、これにお応えするために、私どもは常に新しい発想、新鮮な感覚で事業の改善に取り組むとともに、新規に参入してくる同業他社との競争に耐え得る企業体質づくりのために、全社一丸となって取り組んでまいりました。おかげさまで、業績の方もこれまでほぼ順調に推移してまいりました。しかしながら、先に発表された六三年度の中間決算では、経常利益が前年同期より一四・六%減の一、七〇六億円(年間見通しで四二五〇億円)になる等、新規参入や値下げの影響が徐々に始まっております。

一方では、民営化の効果を少しでもお客様に還元する努力をしております。昨年の離島及び遠距離通話料の値下げに続き、六三年度内には近距

離通話料金の値下げも含めての料金値下げを実施することになっているわけでありませぬ。

このような中で、当社を取り巻く経営環境は一段とその厳しさを増してきております。熾烈な競争となっていたデータ通信は、昨年七月に分離、独立しましたが、VAN等の第二種電気通信事業及び通信機器分野に加え、一昨年の九月には、東名阪で新会社が市外電話サービスを開始し、以来激しいユーザ獲得競争を展開しておりますことは、皆様ご存じのとおりであります。

四国においても例外ではなく、愛媛、香川へのポケットベルサービスの参入に続いて、昨年の十月から、いよいよ香川に市外電話サービスの参入があり、大変厳しい情勢となっております。

このため、私どもは「ゴーゴー四国」を合言葉に、毎年五〇億円の収支改善に努め、六六年度には「収支均衡を図る」という大きな経営目標を掲げ、頑張っているところであります。

その具体的施策の一つが、「市場に見合った業務運営体制の確立」であります。これは、四国内の六八の電話局を三三ブロックに再編成し、核の電話局を中心に三三ブロック毎の運営体制とし、経営の効率化を図ろうというもので、昨年一月に四国のトップを切って松山電話局ブロックで移行が行われました。

今後、各県においても順次、準備が整ったところからこの体制へ移行していき、六五年度には一三ブロック体制への移行が完了する予定であります。

これによって、需要に見合った業務運営体制が確立し、社員にとっても真に働きのい

ある職場がつくられるものと期待しております。是非そのようにしなければなりません。

一方、競争下において、お客様の信頼をしっかりつなぎとめるための施策として、「ベストサービス」運動を展開しています。

社員一人ひとりが「どうしたらお客様に満足していただけるか」を真剣に考え、実行することによって、電話局のサービスグレード全般の底上げを図ろうというものです。

諸先輩の皆様方が築いてこられた四国の電気通信事業は、何としても、我々NTT四国社員の手で守りぬき、発展させていかねばなりません。

このためには、地域とのつながりを一層深め、四国のそれぞれの地域に根づいた企業となり、地域的な特色のある仕事の進めかたもしていかなければなりません。

もとより、電気通信事業に献身され、深いご関心とご理解をいただいている皆様方は、我々の先輩であるとともに地域社会において厚い信頼を得ておられる方々であります。

今後ともオールNTTの一員として、地域社会と我が社の接点になっていただきご指導ご鞭撻を賜りますようお願いする次第です。皆様方は今、それぞれ第二の人生を有意義にお過ごしのことと存じますが、常に心と身体をリフレッシュされる努力が必要かと思っております。

これからも、地域の世話役等として幅広く活躍されるかたわら、一層趣味等も広げられ若々しく張りのある毎日をお過ごしいただきたいとおもいます。

おわりに、皆様方のますますのご健康とご多幸並びに電友会のご繁栄を心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶といたします。

## 年頭のごあいさつ

電友会四国連合会長

赤 刎 正



明けましておめでとうございます。ご家族お揃いでよい年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

さて、N T Tにおかれては、昨年は大幅な人事異動、N T Tデータ通信KKの誕生、ポケベル、自動車電話サービスKKの統合等激動の年でしたが、民営化以来引続き順調な業績をあげておられますことは、私どもOBとしても大変心強い限りであります。

最近の調査によれば、電気通信事業者は、第一種がN T Tを除いて四〇社、一般第二種が五八六社、特別第二種が二二社登録されているとのこと、N T Tはこれらの企業のリーディング・カンパニーとして、またトップ企業としての業績をさらに発展させるため鋭意努力しております。

この時に当りわれわれOBは、このうえにも会員相互の連絡親交を密にするとともに、N T Tへの帰属意識を高め、それぞれの地域のN T T機関と連繫して、その情報、動向の把握に努め、長年培った経験と知識によって、多少でもお役に立つ分野がありますならば力の限りご協力いたしたいと念願しています。今や、人生八〇年という時代を迎え、高令者の心身の健康保持と社会参加意欲の高揚、

その持てる能力の發揮による豊かな心と活力ある長寿社会の実現が求められています。現在管内の各地域において三百十数名の会員が広報委員、町内会長、民生委員、老人クラブ、公民館役員等の公的役職に就任、このほかボランティアなどの社会奉仕に参加する等、N T T O Bの活躍は地域からも高く評価されています。今後ともできるだけ多くの会員がこのような社会活動に参加されますよう期待いたします。

次に、私たちが生活を託している年金の問題ですが、来年度は共済年金について新共済法施行後初めての財源率再計算の年であり、年金給付の水準、内容等の再検討が加えられることになっております。そこで少しでもよい方向への改善を願って、昨秋、電退連会長と各県電友会長との連名で、別掲のとおり、年金受給者の処遇等に関する陳情書を県毎に関係の向に提出いたしました。

因に、高令人口の比率が高まるにつれて、後世代への年金の負担率が次第に増大してきますので、この負担率の上昇を負担可能な限界にとどめるためには、公的年金水準の改正は避けて通れない課題であります。なお、安定経済の現状、公的年金制度一元化の動き、J R共済金救済問題等を勘案すれば、処遇改善についての今後の見通しはあまり芳しくないと思われませんが、これからも関係友誼団体と協力して、ねばり強く陳情活動を続けていく所存であります。

われわれOBは、まず第一に健康に留意するとともに、自立自助の精神で、何らかの目標と趣味を持つことにより、生きがいある生活をするよう心がけたいものと存じます。終りに、N T Tのますますのご繁栄と、皆

さまのご健勝とご多幸を祈念して年頭のごあいさついたします。

## 日本電信電話共済組合にかかる恩給

## 共済年金受給者の処遇等に関する陳情書

昨年一月一日、電退連会長および各県会長の連名で、各県選出の衆・参両院全議員に対し要旨次のような陳情を行い、一部議員からは努力する旨のご返事を頂きました。

。 恩給受給者と共済年金受給者間の格差を是正されたい。

。 恩給制度から共済年金制度に移行した更新組合員の年金は、裁定替により恩給単独受給者より三〇%近く下回る事態もあり格差が生じているので、恩給部分については従前の恩給計算に準ずるよう改正されたい。

。 年次改定率も恩給は六二年度二%、六三年度一・二五%に対し、共済年金は〇・六%、〇・一%と低率で、格差が広がっているので改善されたい。

。 恩給・共済年金の年次改定は、現職公務員の給与改善率を基準として行われたい。

。 年次改定は物価スライドでなく、生活実態を表示していると考えられる公務員の給与改善率を基準として是正を図られたい。

。 主たる収入を年金に依存する年金受給者の年金に対し税金の軽減策をとられたい。

。 共済年金の職域年金部分を引上げられたい。

。 恩給扶助料、遺族年金の増額を図られたい。

。 夫婦で生活する場合も、遺族一人で生活する場合も基本的固定費はあまり変わらず、遺族の生活は苦しい状況にある。

。 国鉄共済年金の財源は、六四年度まで共

済組合グループで支援することになってい  
るが、以後の財源確保については、共済組  
合グループに負担がかからないよう配慮さ  
れたい。  
。 審議会等の委員には年金受給者団体の代  
表者を加えられたい。

叙 勲

六三年秋の叙勲に際し、多年地方自治  
に貢献されたご功績により、元今治市会  
議員越智寿夫様が、高齢者叙勲として徳  
島の太田集様がそれぞれ叙勲の栄に浴さ  
れました。心からお喜びを申し上げます。

○勲四等瑞宝章  
越智寿夫様

(今治)

○勲六等瑞宝章  
太田 集様

(徳島)

(63・10・1付)



電信電話記念日の表彰

さる十月二四日の電信電話記念日（NTT  
第四回）に当たり、長年にわたり電信電話事  
業の発展に尽力されたかどにより、次の方々  
が四国総支社長から表彰されました。  
おめでとうございます。

菅 優様(松山)。 亀田政雄様(松山)

。 吉川寿一様(高松)。 戸倉テルミ様(丸亀)  
。 吉田利雄様(徳島)

愛媛電友会第二七回総会

菊花薫る十月二四日、愛媛文教会館に四七  
○余名の出席を得て、盛大に挙行された。

午前十時三〇分開会、六車会長から「年金  
問題は厳しい状況下にあるが、今後とも強力  
に陳情活動を続けたい。NTTの健全な発展  
があつてこそOBもよくなってゆく、NTT  
の現状をよく理解し、支援に努力したい。旨  
あいさつの後、三好愛媛副支社長から「NTT  
に対する世間の風当たりは強いが、みなさん  
のご支援をいただき、NTTの繁栄に努力し  
たい。旨の力強い祝辞が述べられた。

議長に松垣加行氏を選出して議事に入り、  
六三年度会務報告、会計報告および会計監査  
報告を承認、六四年度事業計画案および予算  
案を原案どおり可決した。

つづく役員改選では、堀内善一副会長が辞  
任、会長に六車美一氏(再)、副会長に菅優氏  
(再)、西本寿恵一氏(新)を選出して、正午過  
ぎ閉会した。(高市記)

電徳島温古会第二七回総会

さる十月二四日午後一時から、徳島年金会  
館に二二〇名の出席を得て盛大に開催された。

本年度は総会に先立ち、共済会主催の講演  
会を行い、講師に万福寺住職を迎え「人生と  
仏教」と題する有益な講話を拝聴した。

総会は物故会員への黙祷のあと、越久田会  
長あいさつ、つづいてご臨席の藤野NTT徳  
島支社長のご祝辞を頂戴し、新会員の紹介、  
長寿会員への記念品贈呈を行い、長寿者を代  
表して青山金治氏の謝辞があつた。

このあと、議長に渋川昭氏を選出して議事  
に入り、六二年度業務報告、同決算報告およ  
び会計監査報告を承認。つづいて六三年度業  
務計画(案)および収支予算(案)を原案どおり  
可決した。

次に役員改選に移り、越久田保之氏が会  
長を辞任、後任に賀川明孝氏が選出され、新  
旧会長からそれぞれあいさつがあつて善なく  
総会を終了した。

総会のあと、出席者一同によるささやかな  
懇親会が催され、談笑のうちに午後六時散会  
した。(徳島・角野記)

NTTOB秋季軟式テニス大会

十月の声を聞くと秋風が心地よく、スポー  
ツの季節になったとつくづく感ずるこの頃で  
ある。

さて、OBの秋季テニス大会は、十月十五  
日(出松山市宮堀之内コートにおいて、往年の  
名プレイヤー藤谷氏(共済会支部長)の参加  
を得て開催、試合は参加人員も増えてA・B  
ブロックに分けて行ない、各ブロックの上位  
二チームで決勝トーナメントをして順位を決  
めることとした。

予選リーグ戦及びトーナメントの結果は次  
の通り。(松山・木村記)

- |               |      |
|---------------|------|
| Aブロック         |      |
| 一位 藤谷・統木組     | 全勝   |
| 二位 三好・内藤組(女子) | 二勝一敗 |
| 三位 田内・水野組     | 一勝二敗 |
| 四位 山崎・松岡組     | 全敗   |
| Bブロック         |      |
| 一位 藤野・木村組     | 二勝一敗 |
| 二位 福山・玉木組     | 二勝一敗 |
| 三位 松垣・溝田組     | 一勝二敗 |

四位 藤野・小松組 一勝二敗  
同率の場合は対戦成績による。

決勝トーナメント(準優勝戦)

藤谷・続木組 四―三 福山・玉木組

藤野・木村組 四―〇 三好・内藤組

優勝戦

藤野・木村組 四―三 藤谷・続木組

私は今



○ 伊井 茂夫 (松山)

相変わらず、安易気楽な家庭園芸と魚釣を  
楽しんでる。殊に釣には地の利がよく、徒  
歩で五〇三〇分位の範囲で遊べるので釣行の  
回数が多いが、釣果は少ない。それでもたま  
には間抜けな魚もいて、大物が釣れたり、逃  
がしたりすることがあって、釣れた時の快感  
逃げた魚への未練、今度こそはその期行感も  
あって、性懲りもなく釣場通いは続く。  
釣れても釣れなくても、健康維持には良薬  
と自負して、今日もまた岸壁で釣糸を垂らし  
ていることでしょう。

○ 野本 登美江 (松山)

退職して一五年。私の一日は、道後温泉の  
太鼓の音とともに始まります。

まだ夜の明けきらない冷たい道を二〇分余  
り足早に温泉へと急ぎます。ゆったりと一番  
湯に浸り、湯上がりのさわやかさを味わい、  
道後公園の四季折々に香る花の下、可愛い  
小鳥のさえずりに耳を傾けながらの散歩は、  
本当に心の休まる一時です。

私は、太陽を一杯受け、木や花を親しむ時、

健康に感謝し、最も幸福を感じます。

「湯帰りの女のうなじに白花」

○ 山田 義教 (松山)

元来胃腸が弱く、二〇数年来食生活には人一倍  
気を遣ってきた。退職後は、それまでので  
きにくかった適度の運動と規則正しい生活を  
心がけ実行している。

脳神経細胞は三〇〇四〇才代になると徐々  
に壊れていき、頭を使わずにボーッと暮して  
いると、一日に数万個〇数十万個壊れていく  
というが、少しでもこれを食い止めるため、  
昨今は極力頭を使うようつとめてる。  
おかげで日々平穩無事に過ごしている。

○ 赤松 正夫 (八幡浜)

無趣味な私が、ひよんなことから菊花の華  
麗さに魅せられ、菊作りに挑戦以来十年、毎  
年文化の日に、今を盛りと咲き競う菊花を眺  
める時の感激は何事にも替え難い喜びです。  
菊作りは一年を通して栽培工程が多く、適  
度な労働で、健康にもよく、また同好の仲間  
との会話も度々あり、高齢者の孤独感からも  
開放され、ボケ防止の一助にも最適と思う。

今年理想の花は駄目でしたが、来年こそ  
は豪華、華麗な菊花に再度挑戦します。  
これでまた来年の楽しい夢ができました。

○ 東 俊明 (高松)

小生も老人の域に入ったが、元気で頑張っ  
ています。地域活動も少々やって来たが、現  
在は詩吟と取り組んでいます。地区のサーク  
ル活動に加わり、大声を張り上げて腸の運動  
をしているが、少しは上手になったようです。  
家族は妻と二人暮して、子供四人は別居中、

長男は松山、次男は医学研究のためアメリカ  
カリフォルニアのスクリップス研究所へ留学  
中、三男も来年四月、シカゴのノースウエス  
タン大学医学部病理学講座に留学する予定、  
孫達も元気です。

○ 横田富美子 (善通寺)

私も今年古稀を迎え、いつの間にか年を重  
ねたのかと、我ながら驚いています。

四国八十八ヶ所と西国、秩父、坂東の合わ  
せて一〇〇観音を巡拝しました。昨年は東北  
の最上三十三観音へお参りし、今年は韓国へ  
も行ってきました。

レザークラフト、組紐を習い、木彫の手鏡  
盆、菓子器などは、結婚祝や新築祝にさし上  
げて喜ばれています。

三年前に乳ガンの手術をし、それ以来身体  
には気をつけて頑張っています。

○ 板東 秀一 (徳島)

同窓の友を捜し尋ねて……

人は年老ゆるにつれ、幼友達が無性に懐かし  
いものである。同窓会もなく、卒業後六十年  
を過ぎていたが、あの悪友達はもうどうして  
いるか？その消息が知りたくて、捜し始めて三年  
余、どうにか全員の生死を知ることができた。  
だが、同窓六十六名は三十四名に減っていた。  
あいつも、あの子も既に亡い。このうえは  
せめて亡き友の墓に参ってやりたいものと、  
思い続けているこの頃である。

○ 村田 花子 (高知)

皆様今日は、五六才で退職、友人達と「今  
から十年が勝負だから、充実した日を送ろう  
ね」と、先ず茶道に、一年後に詩吟を始め、

三年後日舞、そして舞台にも何度か（これすべてボケ防止のため）。

ところが一昨年十二月、突然ひどい目まいのメニエルで苦しみ、何もかもお休み。

子供達は良き相手に恵まれ、それぞれに幸せな暮して先ずは安心、今は主人と二人で果樹と畑作り、再びけいこ事に入れるよう、元気になる日を待つばかりです。

○ 佐々木 光 (枚方)

好きな歌句!! 時実新子の川柳有天恋「妻をころしてそりそりと訪ね来よ」。わたくしたちのサラダ記念日(群馬県の方)。「いつもどこか病みている妻われ置きて先に逝くなよわれ看とるまで」。京女松本恭子の俳句檸檬の街「すいせんをさっくり挿して待つ待たす」。私の川柳(番傘掲載)「靴下の仕末をさせて五十年」。「ほころびを嫁に渡して悪かった」。「Sサイズそこにもなくて妻の肩」。  
七八才の乳臭き文学青年がいる。

テルウエルだより

「就学・奨学給付金」をお贈りします。

——母子世帯等のお子さまへ——

テルウエルでは、社会福祉事業の柱である生活援護事業の一環として、N T T・全電通・テルウエルの職員および永年勤続の退職者(二〇年以上)、在職中または退職後に死亡された方々のご遺族で、次の給付要件に該当する世帯に対して「就学給付金」「奨学給付金」をお贈りしています。該当される方は、福祉センターへお申し出ください。

なお、今まで就学給付金の給付を受けられた世帯には、福祉センターから直接申込書を

お送りします。新たにお申し込みされる方は、電話で、現職等の区別、郵便番号、住所、氏名、電話番号を、福祉センターへお知らせください。

就学給付金

(1) 給付要件

母子世帯または重度障害者(一級・二級・A級)、長期療養者(疾病のため一年以上にわたり床にしている方、または老衰のため六か月以上床にしている方)をかかえている世帯。  
(所得制限があります)

(2) 給付の額

小学校入学時 三万円  
中学校入学時 五万円

(3) 申し込み期限  
六四年二月二〇日

奨学給付金

(1) 給付要件

母子世帯で、母の扶養する子が高校に在学しているとき。  
(注)今年、高校を受験される方は、進学見込みでお申し出ください。

(2) 給付の額

高校在学中 月額 五千円  
●半年ごと(四月と一〇月)にお贈りします。

(3) 申し込み期限  
六四年三月三十一日

昭和六四年度 育英学生募集

(1) 応募資格

次にかかげる事項のいずれかに該当する方で、昭和六四年四月以降、高校、高専、短大、大学に在学中あるいは進学を希望しているが、学資の負担が困難な方。

① N T T、全電通、テルウエルに永年(二〇年以上)勤めて退職された方、並びに遺族のお子さん。  
② N T T、全電通、テルウエルに在職中死亡された方のお子さん。  
③ N T T社員で、配偶者が死亡され、母子・父子世帯であるお子さん。  
④ 全電通、テルウエルの職員で、勤続五年以上の方のお子さん。

(2) 貸付額

高等学校(月額) 一万五千円又は二万円  
大学・高専(月額) 二万円又は二万五千円

(3) 返済方法

●貸付は、半年ごと(五月、九月)に行います。  
卒業の翌月から年二・四%の利息を付けて、高校は七年以内、大学、高専は、二年内に、半年賦の割賦により返済していただきます。

●お問い合わせ、お申し出は

テルウエル四国支部福祉センターへ  
TEL (〇八九九) 三二一九九五

テルウエルとN T T職域O Bとを結び「ともがきダイヤル」四七二九四二番をダイヤルしてください。(毎月更新)



表紙のことは

柿

庄野 丹秀 (内海)

枝をつけたままの柿の実を銀の水引で結んで床の間に飾って見るのも風流である。

冬から新春にかけてのよく描く色紙画の題材である

余 栄 (死亡順)

正七位勲六等瑞宝章 故 鴨谷 正行様 (高松)

従五位勲四等瑞宝章 故 森山 泰巖様 (高松)

従六位勲六等瑞宝章 故 香西 安夫様 (高松)

従六位勲五等瑞宝章 故 遠藤 良治様 (徳島)

従六位勲六等瑞宝章 故 船間屋 計様 (松山)

敬 弔

次の方々が逝去されました。謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈りいたします。

氏 名	死亡年月日	享年	所 属
遠藤 良治様	63・9・24	六五	徳 島
船間屋 計様	63・10・10	六三	松 山
長崎 輝喜様	63・11・6	八一	高 知
三好 五郎様	63・11・11	七〇	宇 和
中山 利亀様	63・11・16	八一	高 知
栗栖 福三様	63・11・28	六六	松 山

NTT情報

電話局運営の見直しについて

NTTでは、民営化以降、事業部制の導入など組織改革を行うとともに、収益の拡大施策及び各種経営効率化施策を進めることにより、通話料金の値下げに反映するなど、お客様サービスの向上に努めてまいりました。

今後は、今まで以上に「お客様本位」の業務運営を行うとともに、ますます激しくなる競争に対応するという観点から、現在、事業の第一線である電話局の業務運営体制を全国規模で抜本的に見直しを進めております。

NTT四国総支社においても将来的に、安定した経営ができるよう経営の効率化と競争力の強化による経営体質の改善に努め、公益事業としての使命を果たしていく考えです。

基本的には、

① きめ細かいお客様サービスを広域的、機動的に提供できる体制とする。

② より安価でより良いサービスを提供し得る効率的な体制とする。

③ 職場の活性化を推進できる体制とする。

④ 職員の活性化を推進できる体制とする。

⑤ 従来、電話局はそれぞれ独立的に運営してきましたが、今後は、複数の電話局を一つのブロックとして一三ブロックに編成し、それぞれのブロックごとに事業経営の核となる電話局を中心として、お客様のご要望に即応でき、地域に密着したサービスが提供できる、責任ある事業運営を行うこととします。(別図参照)

(注) 第一弾として六三年一月一日松山

ブロックの編成を行い、引き続き六三年二月二〇日丸亀ブロックを編成しました。今後六五年度にかけて、順次、ブロック化を進めていくこととしています。

2 各ブロック内には、お客様ニーズに対応して複数の営業窓口を配置するほか、交通状況などを十分考慮して保守や工事を担当する社員を集中配置するなど、弾力的な運営により、お客様サービスの向上を図ることとします。

具体的には次のとおりです。

(1) 営業関係

営業窓口や窓口の開設時間を変更する局もありますが、

ア ポケットベル、自動車電話、キャブテン端末なども扱うオールNTTとしての総合サービス拠点に変身する。

イ 電話による注文の受付体制を充実することとします。

(2) 保守関係

ブロックの核となる電話局に保守及び工事を担当する社員を集中して配置し、ブロック単位に広域的、機動的に保守などを実施することとします。

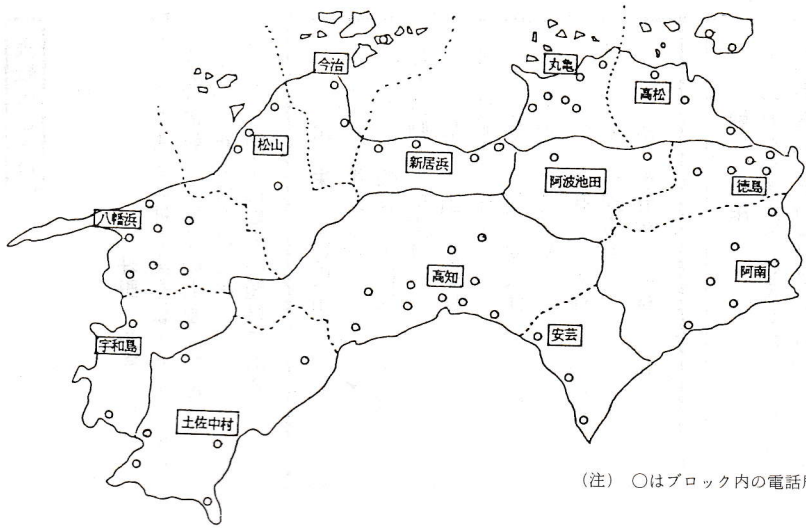
社員の集中配置は、

ア 各種の遠隔監視・制御システムを導入することにより、交換設備や電力設備などの遠隔操作(監視、試験、切替など)が可能になったこと。

イ 設備の信頼性が向上してきたこと。

ウ 道路交通網の整備が進んできたことにより、駆付け時間も従来に比べ短くすむこと。などを背景としています。

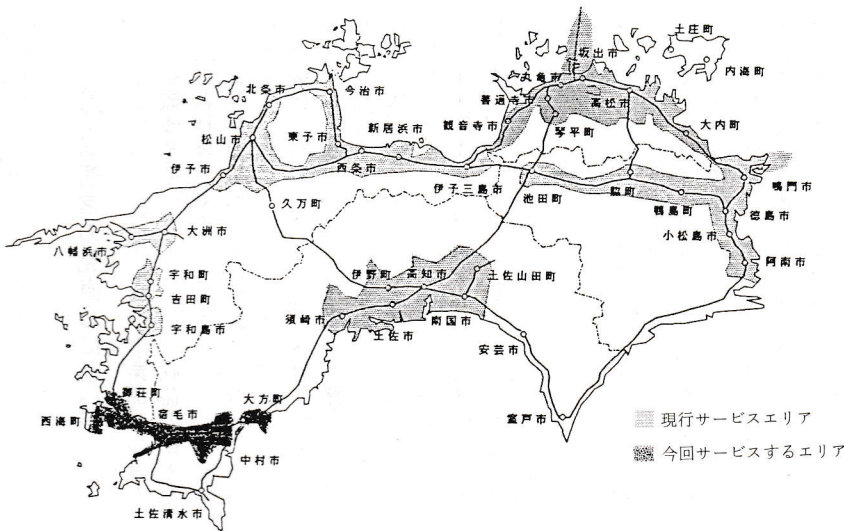
3 以上の電話局運営の見直しに伴い、お客様サービスの向上と経営体質の改善の観点



(注) ○はブロック内の電話局

各県別のブロック編成図

から、電話受付部門、販売部門、テレマーケティング部門、ソフトウェア開発、エキスパートの育成、新規事業の開発などに社員を積極的に再配置するとともに、O A



自動車電話サービスエリア図

化の推進など生産性の向上によりNTT四国としての経営体質の強化に努めることとします。

**自動車電話のサービスエリア  
四国南西地域へ拡大**

NTT四国総支社では、六三年一月二日から四国南西地域の二市五町（愛媛県・御荘、城辺、西海、一本松の各町、高知県・宿毛市、中村市、大方町）で、自動車電話サービスを開始しました。

四国における自動車電話サービスは、五九年三月に松山、高松で、同年八月には徳島、高知でサービスを開始して以来、順次サービスエリアを拡大、現在では、国道一号沿線をはじめほとんどの市制都市で自動車電話が利用できるようになってきました。

今回のサービスエリアの拡大により、国道五六号沿線についても主な地域で自動車電話が利用できることとなりました。

四国における自動車電話の利用状況は、六三年九月末現在で約三、〇〇〇台となっていますが、この中でも、六二年四月にサービス開始した携帯電話は、非常に人気を得ており約八〇〇台と自動車電話全体の三〇％近く（一年前の二〇〇台に比べ約四倍）を占めています。

**留守番電話機の利用実態**

伝言録音は一日平均二・二件

NTT四国総支社では、最近特に人気の高い留守番電話機の利用実態調査を行いました。その結果、留守番電話機は「家庭における留守番用」として使用されているのが約五〇％、「注文受付等」が約二八％、「迷惑電話対策」が約八％、という利用実態にあること



がわかりました。  
また、伝言録音の件数は、最高一日五〇件という方もある代りに、〇件という方もありました。平均すると一日二・二件となっています。

次に、どういう関係の人からの伝言が録音されているかをみますと、仕事関係が全体の約四〇%を占め、続いて友人間が約二五%、親子間が約一〇%となっています。これを年齢別にみると、一〇代、二〇代では友人間での使用頻度が高く、三〇代以上では仕事関係での留守番電話の使用が主となっています。

電話をかけてきた人に「留守」である旨のお知らせを自動的に「応答メッセージ」の吹き込みは、半数以上が女性によって行われているほか、趣向を凝らした市販の応答テープを使用している人も全体の約八%を占めています。

なお、留守番電話機に対する要望の主なもの、「操作を簡単に」「もっとスマートな形に」「伝言録音時間の表示ができるように」等でした。このような要望に答えるため、NTT四国総支社では、現在「NTT・るすてる200」「NTT・プリランTN-3」を発売しております。



### 随筆

日本縦断「汽車の旅」(二)

磯岡 芳明(松山)

次の見学地は雲雲石町の小岩井農場、岩手山の南麓に広がる当農場は、わが国唯一の民間総合農場で、面積約二千六百ヘクタールの広大な自然のなかで、酪農事業を軸として、種難事業、山林緑化事業、観光事業、技術研究開発等多岐に亘り事業が展開されている。荒涼とした原野に開墾の鍬が入られているのが一八九一年(明治二十四年)のこと。農場名は、創始者である小野義真、岩崎弥之助、井上勝三氏の頭文字をとって「小岩井」と名づけられた。以来ほぼ一世紀に亘って事業を継承し、この間発酵バターなど伝統の乳製品は、多くの人々に親しまれている。農場内には、レストラン、売店のほか、ユニークなSLホテル等があるほか、あそびの広場、動物広場、乳しぼり体験、トローリ馬車など、チビっ子向けの遊戯施設がある。

次は「盛岡手づくり村」。盛岡には、南部鉄器、南部せんべい、染物、玩具、菓子など数多くの伝統工芸品や味がある。盛岡市郊外の御所湖を見下す高台にある手づくり村は、伝統産業の工房と資料を一堂に集め、それぞれの技を見学したり、体験できる生きた産業博物館といえる。

最後に見学したのは、盛岡市先人記念館。郷土の豊かな精神文化の礎を築いた盛岡出身の多くのすぐれた先人を顕彰し、その遺徳を偲び、それぞれの偉大な人間形成の過程を知ることができる。全国に例のない人物博物館である。米内光政、新渡部稲造、金田一京助等一二五名が顕彰されている。特に前記三

氏の記念室は、大理石を敷きつめた豪華なものである。ガイドの話では、当記念館は、ごく最近完成したもので、建設費用は、約一七億円とのことである。観光バスの所要時間は約六時間。

岩手県内を旅して感じたことは、当県は、四国四県に匹敵する広大な面積であるが、人口は約一四〇万人と愛媛県より少ない。美しく豊かな自然環境と平泉文化をはじめとする歴史的風土に培われてきた。今や二一世紀に向けて郷土の産業基盤の整備や生活環境条件の整備が急ピッチで進められているようだ。また一九九八年開催の冬季オリンピック誘致を前提としての観光県岩手へと脱皮しているようにも感じられた。

盛岡駅一七時三二分発の特急(はつかり一九号)で、一路函館へと向った。車内放送により時計を見ながら計ったところによると、青函海底トンネルに入った時刻は二〇時四〇分頃で、出たのが二一時一〇分頃―通過所要時間は約三〇分であった。トンネルの長さは五三・八五キロで、海面下二四三米の海底を走ること。海底駅見学の「ゾーン五三九カード」とは、五三・八五キロの端数を切り上げて、五三・九キロとなるとところから、「五三九カード」の呼名がついたと車内広告に出ている。

○六月二十六日朝食時、ホテルの窓から眺めると、長年の務めを終えた連絡船が停泊していた。青函博覧会を控えて次の任務を待っていたと思われる。函館駅前には、津軽丸の大錨が保存陳列されている。



ソウル五輪雑感

地行 祐助(徳島)

十二年ぶりに東西兩陣営がそろい、アジアで二度目の開催になる第二回夏季オリンピック・ソウル大会が、九月一七日から十月二日までの一六日間にわたり開催された。

参加国は百六〇か国、一万三千六百二十五名で、史上最大の祭典となった。私は機会を得て、この世紀の祭典を目のあたりに見る事が出来、感慨深いものがあった。

ソウルでは、待望のオリンピックが開催されることで、町は五輪マークがはらんとし、活気にあふれ、華いだ雰囲気にあふれていた。

陸上競技、水泳、バレーボール、体操競技を観戦したが、「より速く・より強く・より高く」をモットーに選手は最大限に自己の力を発揮し、パワーを炸裂させた強豪、驚嘆のデビューを飾った新星、筋書きのないドラマが熱い感動と興奮を呼んで、展開された熱戦を目のあたりにみて、また出場者の熱意と一糸乱れぬ統制の数々に深い感動を覚え、興奮は今もさめからぬ思いである。

一步町に出れば、果てしなく林立する立派な高層ビル、広い道路、美しい川と橋、商魂たくましい商店の人々、すべてが驚きであった。なかでも在韓五日間を通じ最も印象に残り、尊く美しいと感じたことは、国民の一人ひとり国を愛する気迫と、おれたちが、私たちがやらねばという熱気に満ちた若人の表情であった。

何万人の人が、限られた時間に入場する大混雑の中で年老いた父母を笑顔でいたわり、入場する多数の若者を見て、親子の情愛には

のぼのと心温まる思いでした、そしてすべてのオリンピック行事に、誠心誠意笑顔で働く若者は、ほとんどボランティアであると聞き、深い敬意を表した。

韓国民一丸となって、追いつけ、追い越せの熱意が今日の韓国を造り、これからも限りなく発展が約束されることだろう。

祝日に国旗を掲げる家の稀な日本、国家斉唱の是非で論議百出の日本を、改めて反省した次第である。

経済大国日本に欠けたものがあるとすればなんだろうと、戦前を知る私たちの年代者は、複雑な気持ちで機止の人となった。

三宅福馬生誕地の碑

六車 美一(松山)



高知の名所、はりまや橋は交通の要所でもある。このはりまや橋の交差点に立つと、国道五五号線が東へ向って延びて

いる。二キロほど東へ進むと、そこから国道一九五号線が分岐している。この一九五号線はすぐに

国分川という川に架けられた葛島橋となり、これを渡って一

〇〇メートル先の所(正確には葛島一三)の道路北側の空き地に、赤褐色の石碑が建っている。

碑は赤レンガが四段に積まれた台座の上

に据えられていて、正面には「三宅福馬先生生誕の地」とあり、裏面の刻字は横書きで次のように読める。

三宅福馬生誕百年記念碑／明治一六年生  
昭和三年歿／東京郵便電信学校卒業／東京外語別科卒業／ヨーロッパアメリカ留学  
／東京鉄道郵便局長／通信省電信課長／台湾総督府通信部長／満洲国国務院法制局長  
／建立財団法人通信同窓会／遺族代表三宅洋右・山田富美子／昭和五八年四月二〇日

三宅福馬は高知が生んだ偉材で電信の父と仰がれた人である。明治三五年東京郵便電信学校(官練の前身)を卒業、四〇年高等文官試験合格、四三年東京鉄道郵便局長、大正二年通信省電気局監理課長、五年ヨーロッパ留学、六年アメリカ留学、八年電気局業務課長、九年(一九二〇年)抜てきされてそれまで学生士以外は登用されなかった通信局電信課長となる。当時、通信省内で電信課長のポストは花形中の花形であった。

そして大正一三年六月退官するまで満四年の長きにわたって電信課長をつとめる。三七才から四一才まで、まさに少壮気鋭の時期に博学に加うるに鋭い頭脳と旺盛な行動力を以て電信事業の近代化を図り、一方人作りの必要を唱えて、通信講習所、通信官吏練習所をして、単なる職業教育にとどめるべきでなく、国家公共のために貢献する人間教育の場に引き上げるべきだとの信念を以て、組織制度の画期的改革を断行した。

また、特に現業を重んじ、現業をこよなく愛し、四〇才そこそこで電信の父と慕われた。以下、少しく電信課長時代の具体的な事蹟を述べてみたい。

先ず通信講習所に関することを申し述べるならば――。

大正一〇年四月通信生養成所を改めて通信講習所とし、在来の普通科の修業年限の不そろいを先ず九か月に統一し、その後大正一三年には一年に延長した。また普通科のほかには高等科（修業年限一年）を新設した。授業科目に職業科目のみならず英語、数学、国語、物理など一般科目を多く取り入れ、全人格的教育の場とした。

こうした改正は、当時小学校卒業で優秀な素質を有しながら家庭の経済的理由で中学校進学がかなえられなかった向学の少年に希望を与え、通講志願者は実に一〇倍、二〇倍の競争率を示す程となり、これらの卒業生は自らの天職は通信事業に在りと信じて一生を斯業のために尽したのであった。

一方、通信官吏練習所については、大正一年従来の電信科（在学一年制）を第二部行政科と改称し、修業年限を二年に延長して、電信、電話はもとより、電気通信全般の運営管理に当る従業員を養成することを目的とし、一般教養をふんだんに加えて教育するという改革を行った。

さらに、電信事業については、斯業を世界のトップレベルまで持って行くことを目ざして電信技能検定制度の創設、電報受信にカタカナタイプライターの使用開始、特務主事制度の創設、新通信方式の機器導入など次々と事業の改善、近代化を進めた。大正九年九月の関東大震災時においては、おびただししい被災者が巷にあふれたが、これらの人が打つ電報は、緊急措置として、料金不要で以て、また電文は何に書いたものでも分かるものであれば取り扱うという特例を断行した。この

ことは三宅福馬の名声を一層高めることにもなったということである。

こうした功績を積んで行った人であるが、世の中は複雑であり、毀誉ほうへんがつきまとうものとみえて、大正一三年、四一才の若さで退官の憂き目に遇い通信省を去ることになる。

その後しばらく在野生活がつづくが、昭和四年台湾総督府通信部長に起用されて、七年退官して帰国。次いで同年新生した満洲国（憲法）の制定その他をやり遂げて昭和九年退官する。

稀にみる秀才は、文筆にも長じていて事業関係論文、随想は言うに及ばず、随筆、俳句、漢学から絵の分野にまですぐれた作品を数多く残している。

昭和三年二月七六歳で他界する。

その一生を凡人の到底及ばない努力と行動を以て、通信事業のため気骨いっぱい貫いた生涯であった。この偉大な先輩が四国の地から誕生したことを誇りに思い、その存在を思い起すためにも、志ある土の、機会を得て高知の生誕地に足を運ばれんことを念願する次第です。

### 昔の電気通信資料

#### 通信総合博物館が提供を希望

通信総合博物館では、NTTの委託を受け、昔の電気通信資料の収集を行っております。ご提供いただいた方のお名前は、資料に記録して博物館に永く保管し、入館者の観覧に供したり、社会教育に役だてるそうです。当時の電信電話の制度、建物、機器、関

係機関の活動状況などが分かるような文書、写真、解説書、許可書、新聞等

。当時のお客様へのサービス状況が分かるような取扱規程、文書、通知書、領収書等

。当時の職員の仕事ぶりが分かるような衣服、道具、写真、手紙、辞令書等

ご提供者は、左記へ直接ご連絡ください。  
〒100 東京都千代田区大手町二一三一  
通信総合博物館Tel〇一二〇一一〇一一四〇  
(通話料着信者負担)、担当者〓長嶋

#### 会員名簿の広告社名の訂正について

昨気十月一日発行の会員名簿の広告欄中、東洋電気通信工業株式会社は、東洋電機通信工業株式会社の誤りですので、お詫びして訂正させていただきます。

#### 投稿規定

- 一 会員消息 四〇〇字以内
  - 二 短歌、俳句、川柳 五首又は五句以内
  - 三 随筆、随想 六〇〇字以内
- 原稿締切 二月二〇日
- ・ 字数はなるべくお守りください。
  - ・ 原稿の取扱いについてはお任せ願います。

電友会四国連合会会報 第六五号

一九八九年一月一日発行

編集発行 電友会四国連合会

事務局

松山市一番町四丁目(二七九〇)

NTT四国総支社内

電話〇八九九(三六一二)〇二三  
印刷 四国電話印刷株式会社



多機能留守番電話機

NTT・プラン  
TN-3

販売価格 ¥32,800

知らせる、応える

ヒ・カ・ル・ス  
**光**

光応答の留守番テレホン。



機能が  
光る!

- ① 光が走るルーレットコール。
- ② 光が灯る発信ボタン。
- ③ 光で知らせる通話時間。
- ④ 光でカウント留守録件数。
- ⑤ 光で確認、暗証番号入力。